第8回経営諮問会議の概要について

令和元年に当組合で4件の不祥事件が発生致しました。このことを当組合は厳粛に受け止め、経営管理態勢、内部管理態勢、法令遵守態勢を抜本的に見直し、信頼回復に向け、役職員一丸となり全力で取り組んでおります。

その一環として、外部の知見を取り入れ業務改善に生かすため、当組合は令和2年2月26日に「経営諮問会議」を設置致しました。

本会議は、弁護士や金融業務に精通した外部有識者等により構成され、リスク情報等が 現場や各会議体を経て理事会へ上程または報告され、透明性をもって審議されているかを 事後的に検証するとともに、理事会に対して経営上の助言を行い、理事会に対する牽制機能 の発揮等コーポレート・ガバナンスを強化することを目的としております。

先般、「第8回経営諮問会議」を開催致しましたので、概要につき下記の通り公表致します。 尚、本会議は、四半期に1度を目安に開催しております。

記

1. 日 時

令和 4 年 4 月 11 日(月)午前 10 時 00 分から午前 10 時 55 分まで

2. 場 所

都留信用組合 本店

3. 出席者

足立 一夫 (地域金融研究者、元信託銀行勤務) 在原 康充 (郡内商工連絡協議会職員部会長)

三枝 重人 (弁護士)

(五十音順、敬称略)

(都留信用組合出席者)

渡邊 和彦 理事長 太田 重泰 常務理事 渡辺 和典 常務理事 志村 祐作 常勤理事 奥脇 稔 常勤理事 高山 英之 常勤理事 羽田 敬一 常勤理事 古屋 隆夫 常勤理事 杉田 稔 常勤監事 加々見 繁夫 常勤監事 志村 千里 非常勤監事

4. 渡邊理事長挨拶要旨

業務改善計画は徐々に前進していると認識しております。又、現在少しでも風通しの良い組織態勢を作りあげる気持ちで、階層別の意見交換会を継続して進めております。

本日は、忌憚のない御意見を頂き、組合運営に生かしていきたいと存じます。宜しくお願い申し上げます。

5. 当組合からの説明

当組合より、以下の内容について説明しました。

- (1) 理事会議事録等について
- (2) 業務改善計画の進捗状況について
- (3) 前回提言事項への対応報告
- (4) その他

6. 委員提言要旨

- 〇モラルとか今までの不適切なものに対し改善する動きが出ており、成果としては上がっていると感じている。後は、組織の習慣として定着し、安定して意識をせずに守られるような環境ができるといいと思う。
- 〇経営諮問委員と非常勤理事の臨店ヒアリング・意見交換会において、ある程度問題 点は出て来ていると思う。後は、組合内部の自律性の中できちんと処理をして解決し ていくということだと思う。

その中で解決が付かないことについては、内部通報窓口を利用することになると思う。役員がきちんと営業店の意見を吸い上げる組織にして行くということが大切だと思う。引き続き御報告頂きながら私たちも考えて行きたい。

7. 渡邊理事長からの回答

貴重なご提言を頂き有り難とうございました。今後も組合内で検討し、皆様のご提言を経営に生かしていくよう努力してまいります。本日は、長時間に亘り御議論頂き深く感謝申し上げます。

【本件に関するお客様のお問い合わせ先】

「経営管理部」電話:0555-28-4822

受付時間は平日午前9時から午後5時までとさせて頂きます。

以上